

平成26年度 袖ヶ浦市立図書館サービス状況点検・評価

「袖ヶ浦市第3次図書館サービス網計画」〈5〉サービス目標 より

「図書館は、そのサービス水準の向上を図り、図書館の目的及び社会的使命を達成するため「数値目標」を設定し、各年度の図書館サービスの状況について、図書館協議会の協力を得つつ、「数値目標」の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うとともに、その結果を市民に公表するように努めます。」

評価基準	A : 計画どおりに実施でき、一定の成果があった。達成率 80%以上。
	B : 課題はあるものの、概ね計画どおり実施できた。達成率 60%～80%未満。
	C : 不十分な点や課題が多く、計画通りに実施できなかった。達成率 60%未満。

平成27年10月
袖ヶ浦市立中央図書館

第3次図書館サービス網計画上半期（平成23～27年度）サービス目標—評価指標／実績推移

目標	サービス評価指標	目標値 (H.27)	実績 (H.23) *計画初年度	実績 (H.24)	実績 (H.25)	実績 (H.26)
① 資料及び情報の収集・提供等	① 図書購入タイトル数(タイトル/年)	20,000	12,997	13,753	11,350	11,330
	② 蔵書数(点)	640,000	662,481	682,772	694,640	705,665
	③ 市民一人当たりの蔵書数(点/人)	10.0	10.8	11.1	11.2	11.4
	④ 袖ヶ浦市関係資料の受入冊数(冊/年)	250	288	255	518	344
	⑤ 年間利用者数(人/年)	155,000	141,807	138,039	131,394	133,706
	⑥ 市民実質利用率(%)	30.0	18.9	18.1	17.5	16.7
	⑦ 市民新規登録者数(人/年)	2,000	1,288	1,044	1,026	1,052
	⑧ 市民登録率(%)	60.0	48.6	47.9	47.0	46.1
	⑨ 資料貸出数(点)	720,000	672,025	650,350	617,714	594,661
	⑩ 市民一人当たりの貸出数(点/人)	11.5	10.9	10.6	10.0	9.6
② に対応したサービス	⑪ 一日あたりのホームページアクセス件数(件/日)	250	257	210	211	238
	⑫ 一か月当たりのWeb予約件数(件/月)	2,100	1,947	2,089	2,135	2,006
	⑬ 学校図書館への対応					
	・ 学校への団体貸出(冊/年, カッコ内は処理件数/年)	10,000	6,577 (314件)	4,793 (253件)	3,788 (175件)	2,506 (147件)
	・ 学校への出張おはなし会(人/年)	8,000	6,068	5,963	5,882	5,792
	⑭ レファレンス件数(件/年)	500	361	305	372	669

目標	サービス評価指標	目標値 (H.27)	実績 (H.23) *計画初年度	実績 (H.24)	実績 (H.25)	実績 (H.26)
③ 利用者に応じたサービス	⑮ 児童サービスの充実					
	・ブックスタート(回/年)	12	12	12	21	26
	・わらべうた・えほんのへや(回/年)	35	27	34	37	34
	・おはなし会〔館内〕(回/年)	85	71	77	71	95
	・おはなし会〔館外〕(回/年)	300	390	392	374	359
	⑯ 青少年サービスの充実					
	・お薦め本リストの発行(回/年)	2	0	2	2	2
	⑰ 高齢者サービスの充実					
	・大活字本所蔵タイトル数(タイトル)	700	698	918	979	1,020
	⑱ 障害者サービスの充実					
	・宅配サービス(冊/年)	150	237	244	256	322
	⑲ 図書館ボランティアの育成					
	・おはなし会ボランティア(名)	50	25	31	32	22
	・朗読ボランティア(名)	20	5	5	4	4
・ブックスタートボランティア(名)	30	13	20	17	15	
⑳ 来館者満足度(%)	75.0	アンケート未実施 (隔年実施)	73.4	アンケート未実施 (隔年実施)	61.3	

注) ⑥ 市民実質利用率＝「年間に1回以上図書館資料を借りたことのある袖ヶ浦市民」÷「袖ヶ浦市人口」

⑮ ブックスタートが平成24年度までで廃止となったため、平成25年度以降は後継事業「すきすき絵本タイム」の実施回数を記載。

⑲ ブックスタートの廃止に伴い、平成25年度以降は後継事業「すきすき絵本タイム」のボランティア人数を記載。

- 評価基準** A : 計画どおりに実施でき、一定の成果があった。達成率 80%以上。
 B : 課題はあるものの、概ね計画どおり実施できた。達成率 60~80%。
 C : 不十分な点や課題が多く、計画通りに実施できなかった。達成率 60%未満。

サービス目標（1）資料及び情報の収集、提供等

サービス内容	H. 26 年度 取り組み内容	サービス指標	目標値 (H. 27)	実績 (H. 26)	内部評価 (達成率)
<p>「袖ヶ浦市立図書館資料収集規程」及び「袖ヶ浦市立図書館資料選定基準」に基づき、資料の整備に努めます。</p> <p>収集計画は、利用者に常に最新の資料が提供できるように留意し、人口1人当たり10冊を基本に640,000冊を目標とします。</p> <p>なお、図書館・図書室の資料の構成は印刷媒体の図書を中心に、必要に応じて資料の電子化を図るとともに、電子資料の収集に努めます。</p> <p>また、図書館では地域の課題解決や地域文化の保存の観点から、雑誌記事や新聞記事、地域資料や地域の機関や団体が発行しているパンフレットやチラシも積極的に提供します。</p>	<p>・選書の際は複本購入を極力減らし、幅広いタイトルの収集を図った。予約の多い資料についてはホームページや館内掲示等で寄贈の呼びかけ、また中央図書館では個人の自費出版資料の展示を行うなど、積極的に寄贈の呼びかけを行った。</p> <p>(参考) 個人の寄贈 H24年度 26冊 24タイトル H25年度 148冊 102タイトル H26年度 166冊 160タイトル</p> <p>・中央、長浦、平川において、文芸講座の内容に合わせるなど時宜的なテーマで図書を紹介し、特設コーナーを設置した。(中央、長浦は13回、平川は年9回)。 また特設コーナーのテーマに関連した図書リストとパスファインダーを各2つ作成し、ホームページに掲載、配布した。</p> <p>(参考) 特設コーナー図書の貸出冊数 H23年度 704冊 【中央のみ】 H24年度 3,184冊 【中央・長浦】 H25年度 3,741冊 【中央・長浦・平川】 H26年度 4,034冊 【中央・長浦・平川】</p>	①図書購入タイトル数 (タイトル/年)	20,000	11,330	C
		②蔵書数 (点)	640,000	705,665	A
		③市民一人当たりの蔵書数 (点/人)	10.0	11.4	A
		④袖ヶ浦市関係資料の受入冊数 (冊/年)	250	344	A
		⑤年間利用者数 (人/年)	155,000	133,706	A
		⑥市民実質利用率 (%)	30	16.7	C
		⑦市民新規登録者数 (人/年)	2,000	1,052	C

	<ul style="list-style-type: none"> ・特設コーナー以外にも、三学大学の講師の著作や話題の本、時宜的なテーマの資料のリストを年12回ホームページに掲載し、図書館内においてもコーナーを設けた。 ・利用案内を刷新し、転入者へもれなく配布するため、市民課、長浦・平川行政センターで転入者に配布するセットに組み込んでもらうよう依頼した。 ・長浦駅の掲示板に、市内各図書館及び公民館図書室の案内を掲示した。 ・長浦に続き、中央にも子育て応援コーナーを設置し、乳幼児絵本と子育て関連図書を1か所に集めて配置し、乳幼児の保護者に対し利便性を図った。(在架 129冊) 	⑧市民登録率 (%)	60	46.1	B	
		⑨資料貸出数 (点/年)	720,000	594,661	A	
		⑩市民一人当たりの貸出数 (点/人)	11.5	9.6	A	
内 部 評 価	<p>○全体評価 : B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度より積極的に図書の寄贈の呼びかけを行い、寄贈による受入数が大幅に増加したが、目標値設定時の状況が変化するため、目標値を大きく下回った。 ・貸出冊数は減少しているものの、利用者数についてはやや回復傾向にある。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民実質利用者については、貸出し冊数の上限を引き上げたことにより、利用実態が数値に反映されなくなったため、指標の設定についても検討していく必要がある。 ・市民新規登録者数については、目標値を大きく下回ったため、今後も引き続き転入者や退職者への働きかけを行うなど、新規利用者の掘り起こしと、貸出冊数を増やすために、資料提供へ結びつける取り組みを引き続き行なっていく必要がある。 <p>○今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立袖ヶ浦高校に利用アンケートを実施し、利用喚起を行うとともに、毎年発行している高校生向けのおすすめ図書リストに、利用案内を加え、夏休み前に全校生徒に配布する。 		外 部 評 価	<p>○全体評価 : B</p> <p>○図書館協議会からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①「図書購入タイトル数」などは、予算の減額によってCになりうる項目であり、図書館として努力の成果は認められるのでB評価としてもよい。 ・⑥「市民実質利用率」等、経年的に減少している実績については、目標値に対し80%を越えてはいるが、引き続き利用に結び付けていく取り組みが必要である。 		

サービス目標（２）社会情勢の変化に対応したサービスの充実

サービス内容	H. 26 年度 取り組み内容	サービス指標	目標値 (H. 27)	実績 (H. 26)	内部評価 (達成率)
<p>①情報化社会への対応</p> <p>情報化の進展に伴い、電子媒体の利用を進め、印刷媒体とインターネット等による電子媒体を組み合わせて利用できる図書館サービスを目指すとともに、市民が十分活用できるようにするため、利用の案内や支援を行います。</p>	<p>・図書館のホームページをリニューアルし、子ども向けのページ「こどもページ」を新しく作ったほか、様々な資料リストやインターネット情報を追加した。また、利用照会から自分で延長の手続きができるようになり、利便性が向上した。利用者から要望が多かった利用者用検索端末やホームページからの資料検索機能についても、詳細検索（絞り込み）が行えるよう設定を変更した。</p>	<p>⑪一日当たりの ホームページ アクセス件数（件/日）</p>	250	238	A
		<p>⑫一か月当たりの We b 予約件数 （件/月）</p>	2,100	2,006	A
<p>②学校図書館への対応</p> <p>子どもの読書活動や学習活動を推進する上で学校図書館の活用が進んでいます。</p> <p>図書館は学校からの依頼に応じて、団体貸出、レファレンスサービスを行うほか、学校を訪問しておはなし会や読み聞かせ、調べ学習を支援するなどの協力により、学校図書館への支援を積極的に行います。</p>	<p>・学校図書館への団体貸出は件数、冊数ともに減少しているが、読み物や絵本のセット貸出は増加していることから、複本で所蔵している収蔵庫の資料を活用し、貸出用セットの内容を更新した。主に学級文庫として活用されている。</p> <p>（参考） 学校図書館への貸出件数及び冊数</p> <p>H 2 4 年度 2 5 3 件 4, 7 9 3 冊 H 2 5 年度 1 7 5 件 3, 7 8 8 冊 H 2 6 年度 1 4 7 件 2, 5 0 6 冊</p>	<p>⑬学校図書館への 対応 ・団体貸出（冊/年）</p>	10,000	2,506	C

	<p>学校図書館へのセット貸出</p> <p>H24年度 401冊 H25年度 1,136冊 H26年度 2,246冊</p> <p>(セット貸出は除籍資料を再利用しているため、統計上は団体貸出の冊数にカウントされていない。)</p> <p>・根形小学校の国語の授業関連で昔話の素話を行った。</p>	<p>⑬学校図書館への対応</p> <p>・学校への出張おはなし会(人/年)</p>	8,000	5,792	B
<p>③高齢化社会への対応</p> <p>急速に進展する高齢化に対応するため、高齢者に配慮した施設の整備、資料等の整備を図ります。</p> <p>また、老人福祉施設等の関係機関・団体との連携を図りながら、高齢者クラブ、各種講習会の場において、高齢者へのPRを推進し、高齢者の立場に立ったきめ細かな図書館サービスの拡充を図ります。</p>	<p>・大活字本を41タイトル購入し、資料の充実に努めた。貸出は年々増加している。</p> <p>大活字本購入実績</p> <p>H25年度 142冊 61タイトル H26年度 124冊 41タイトル</p> <p>・老人福祉施設等との連携、高齢者へのPRについては実績がなかった。</p>	<p>(参考)</p> <p>・大活字本の貸出冊数</p> <p>H23年度 2,136冊 H24年度 2,773冊 H25年度 4,177冊</p> <p>・朗読CD貸出点数</p> <p>H23年度 1,877点 H24年度 1,915点 H25年度 1,976点</p>	<p>・大活字本の貸出冊数</p> <p>4,386冊</p> <p>・朗読CD貸出点数</p> <p>1,936点</p>		B

<p>④関連施設・関係課との連携</p> <p>他の公共図書館との連携を強化し、また、学校図書館、博物館などの図書館以外に資料収集を行っている施設との連携を強化します。</p> <p>また、子育て支援を推進し、図書館利用が図れるよう公民館や関係課との連携を強化します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内で所蔵していない図書のリクエストについて、国会及び大学を含む県外図書館5館から借り受けて対応したほか、2件の国立国会図書館への資料複写依頼に対応した。 ・県立袖ヶ浦高校の新入生オリエンテーションの際の図書館利用案内の配布を依頼した。(300部) (在学として4人が新規登録) ・「夏のトシヨロ月間」において、袖ヶ浦高校の生徒が製作したアニメーション作品を上映したほか、ボランティアと一緒におはなし会で絵本の読み聞かせを行った。また中央のYAコーナーに、図書委員による「袖高生によるおすすめ図書コーナー」を新設した。 ・「秋のトシヨロ月間」において、中央で昭和中学校生徒の川柳作品の展示、長浦で蔵波中学校美術部の作品展示を行った。 ・根形公民館まつりで、公民館図書室において「トシヨロをさがせ！」を開催し、52名の参加があった。 ・平岡公民館まつりで、公民館図書室において「すきすき絵本タイム」や「オリジナルしおりづくり」を実施し、しおりづくりには40名の参加があった。 ・中央図書館の資料展示「旅」を郷土博物館の資料を借用して展示した。 ・中央、長浦、平川において、郷土博物館事業「袖ヶ浦の鉄道」関連の特設コーナーを設置した。 	<p style="text-align: center;">—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他の公共図書館、学校図書館、博物館、小中学校、公民館、博物館など教育機関との連携については前年度より充実させることができた。 ・子育て支援機関との連携については、袖ヶ浦子ども館への出張おはなし会のみであり、今後はより連携を深めていく必要がある。 	<p style="text-align: center;">B</p>
---	---	--------------------------------------	--	--------------------------------------

<p>⑤国際化への対応</p> <p>国際化が急速に進展する中、市民が外国の文化等を理解するための資料、また、外国人が日本文化を理解するための外国語資料の充実を図り、外国語による利用案内等を作成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・20代向けのベストセラーなど英語の資料を13冊購入した。 ・「おすすめの英語絵本リスト(50冊)」を作成し、ホームページに掲載するとともに、各館で配布した。 ・所蔵している外国語資料のリストを掲載するなど、ホームページ上でPRを行った。 	<p>【参考】</p> <p>・外国語図書の貸出冊数</p> <p>H23年度 470冊 H24年度 624冊 H25年度 847冊</p>	<p>・外国語図書の貸出冊数</p> <p>1,007冊</p>		<p>B</p>
<p>⑥職業能力開発の要求への対応</p> <p>産業構造・労働市場の変化等により就職、転職、能力開発、日常の仕事等で図書館を利用する人が増加しています。こうした利用者に対応するための資料の収集・提供、適切なレファレンスの実施等、個人の学習ニーズに応える機能を高めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ方案内「情報検索」を作成し、ホームページに掲載したほか、特設コーナーを設置し配布した。 ・ホームページのリンク集に「情報の検索に役立つホームページ」として、法令や企業、雇用、統計等さまざまな情報の入手先のリンクを貼り、情報提供を充実させた。 	<p>—</p>	<p>・資料や情報を提供するための資料収集は行えたが、それを市民に提供し、十分に活用してもらうためには、課題解決支援の環境や事業を充実させていく必要がある。</p>		<p>B</p>
<p>⑦レファレンスサービスの充実と利用促進</p> <p>課題解決支援機能を充実させるためには、利用者が直面する課題や問題を的確に捉え、図書館資料を駆使し、情報を広範囲にわたって調査し、確実に収集することが重要です。</p> <p>図書館は受け身で利用者の来館を待っているだけでなく、関係機関や団体と連携・協力をしながら、積極的に情報発信を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市長部局、教育委員会の各課に調査研究、情報収集等のサービスについて案内を送付した。 ・児童を対象に「食」「化石を掘ろう！調べよう！」、一般を対象に「情報検索」「妊娠・出産・赤ちゃん」についての調べ方案内を作成した。 ・袖ヶ浦市に関する資料案内や昔の地図、行政、統計等についてホームページ上にリンクを貼るなど、郷土に関する情報を充実させた。 	<p>⑭レファレンス件数 (件/年)</p>	<p>500</p>	<p>669</p>	<p>A</p>

内 部 評 価	<p>○全体評価 : B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページアクセス件数、Web予約件数については、目標値としては概ね達成できた。電算更新時にホームページに子ども向けページを追加した。 ・調べ方案内を4つのテーマについて作成しホームページに掲載した。また、その内2つのテーマについては特設コーナーで関連図書の特集を行った。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電算システムの更新後も、引き続きデータベースやホームページ環境の充実を検討していく必要がある。 ・学校図書館への団体貸出冊数については、学校図書館の充実により、図書館から学校図書館への貸出しは減少している。一方、学級文庫等で利用されているセット貸出しについては増加傾向にあるがこの数値に含まれていない。 ・大活字本の利用が増加しているため、公民館図書室においてもコーナーを設けるなど、高齢者の利用を促進していく必要がある。 ・地域における課題解決のための情報提供を充実させていく必要がある。 <p>○今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OPAC操作講習会、法情報データベース講習会を開催することにより電子媒体の利用を促進し、課題解決支援を充実させる。また、メールマガジンを配信するなど、利用促進のための情報提供を行う。 ・学校図書館への団体貸出については、セット貸出による冊数も加えるなど、利用実態を反映させる指標を検討する。 ・平岡公民館図書室に大活字本コーナーを設置する。 	外 部 評 価
		<p>○全体評価 : A</p> <p>○図書館協議会からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・②「学校図書館への対応」におけるセット貸出については、目標値の対象にはなっていないが、除籍した資料の再利用であっても、利用に供し実績を上げているのであれば、実態がより明確に把握できるように目標値として取り上げるべきである。 ・③「高齢化社会への対応」における大活字本の利用、⑤「国際化への対応」における外国語資料の利用状況、⑦「レファレンスサービスの充実と利用促進」におけるレファレンス受付件数についてはいずれも増加しており、成果は上がっていると思われる。ただし、課題については引き続き対応を重ねていく必要がある。

サービス目標（3）利用者に応じたサービス

サービス内容	H. 26 年度 取り組み内容	サービス指標	目標値 (H. 27)	実績 (H. 26)	内部評価 (達成率)
<p>①子どもたちのために</p> <p>豊かな心を育てるため、また、社会の変化に主体的に対応するため、学校、幼稚園、保育所等との連携を図りつつ、「袖ヶ浦市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちへのサービスを推進します。</p> <p>また、児童・青少年サービスを効果のあるものとするため、PTAや子ども会、子どもの読書活動を推進する団体・グループやボランティアとの連携強化に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「こどもの読書週間」前後に全館でスタンプラリーを開催した。延べ1,027人が参加し、20冊到達者396人に手作りの記念品を手渡した。 ・すきすき絵本タイムについて、公民館、市民会館の幼児家庭教育学級でチラシを配布した。また、市役所、市内保育所、幼稚園、子育て支援センター等市内22か所にチラシを置いている。 ・中央図書館の児童室カウンターに9月から土曜日と日曜日に職員を配置し、貸出しや問い合わせに対応している。 	⑮児童サービスの充実 ・ブックスタート (回/年) H. 25年度より「すきすき絵本タイム」に変更	12	26	A
		⑮児童サービスの充実 ・わらべうた、えほんのへや (回/年)	35	34	A
		⑮児童サービスの充実 ・おはなし会【館内】 (回/年)	85	95	A
		⑮児童サービスの充実 ・おはなし会【館外】 (回/年)	300	359	A
		⑯青少年サービスの充実 ・お薦め本リストの発行 (回/年)	2	2	A

<p>②高齢者のために</p> <p>高齢者に配慮した施設の整備とともに、大活字本、拡大読書器などの資料や機器・機材の整備・充実に努めます。</p> <p>また、社会福祉協議会、高齢者クラブ等の関係機関・団体と連携を図りながら、映画会、講習会等の読書普及事業の実施、図書館利用の際の介助など、きめこまかな図書館サービスの提供に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字本41タイトルを購入したほか、文芸作品の朗読CD14タイトルを購入した。 ・名画鑑賞会を中央、長浦、平川で定期的に51回上映し、各館ともに参加者は増加している。 <p>参加者合計</p> <p>H24年度 44回 2,243人 H25年度 44回 2,257人 H26年度 51回 2,325人 (H26年度は秋のトショロ月間による開催を含む)</p>	<p>①7高齢者サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大活字本所蔵タイトル数(タイトル) 	700	1,020	A
<p>③図書館利用に障害のある人のために (視覚・聴覚・肢体・学習、施設入所者等)</p> <p>障害のある利用者に配慮した施設の整備を進めるとともに、障害のある利用者が資料利用を可能にする機器・機材の整備・充実に努めます。</p> <p>また、関係機関・団体との連携をとりながら、手話サービス、対面朗読、宅配サービス等、きめこまかな図書館サービスの提供に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読サービスについては、市の広報への年1回のPRとは別に、おすすめ図書の欄にも案内記事を掲載したが、申し込みはなかった。 	<p>①8障害者サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービス(冊/年) 	150	322	A

<p>④主体的に学ぶ市民のために</p> <p>市民の自主的、自発的な学習活動を支援するために、各種講座・講演会、名画鑑賞会、資料展示等を主催するとともに、公民館や博物館等の社会教育機関、学校、民間の関係機関との共催事業等、多様な学習機会の提供に努めます。</p> <p>また、市民の情報活用能力の向上を支援するため、学習機会の提供に努めます。</p> <p>a. 余暇活動支援 b. 学習生活及び調査研究支援 c. IT支援 d. 行政支援 e. ビジネス支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文芸講座、子どもの本の講座、資料展示、名画鑑賞会等の読書普及事業を実施し、それぞれ好評であった。また、夏と秋に2回、「トショロ月間」を全館で開催し、各々約1か月間にわたり、講演会や工作教室、映画会やおはなし会などの事業を開催し、延べ2, 383人の参加を得た。また、児童対象に「おしえて！きみの好きな本」、成人対象に「あなたのお気に入りの作家を教えてください」など、利用者参加型の催しを全館で開催した。 ・映画会の上映作品を資料展示や文芸講座の内容に関連させるなど、読書普及事業相互のテーマを関連付けて実施し、利用目的に応じた読書普及の充実を図った。 ・読書普及事業の実施だけでなく、参加者相互のコミュニケーションを図るために、映画会終了後にシネマトーク（中央、長浦、平川で1回ずつ開催）、文芸講座及び子どもの本の講座において、講座終了後に懇話会を開催した。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ a. 余暇活動支援、b. 学習生活及び調査研究支援、c. IT支援、d. 行政支援についてはPR等も行い実施しているが、e. ビジネス支援については、ハローワークや新聞折り込み等の求人情報、資格関係のパンフレットの収集と提供を継続して行なっているのみである。 	B
---	--	---	---	---

<p>⑤サークル活動をする人のために</p> <p>市民が図書館資料を共有する中で交流し、暮らしに根ざした自主的な活動を展開していくことは、地域の文化活動を豊かにします。図書館では市民の文化活動、コミュニケーション活動の拠点として、図書館資料、施設を利用して活動するサークルに対して、その活動を支援します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループサークル「むかしむかしの会」との共催で、おはなし会事業を毎年3回実施している。 ・「秋のトショロ月間」において、グループサークルへ参加を呼びかけ、2団体の作品展示、おはなし会や人形劇を開催した。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループサークルに対して、「秋のトショロ月間」等で発表の場を提供しているが、サークル活動を活性化させるためにも、さらに積極的なPRを行うなど、参加者を増やすための取り組みが必要である。 	<p>B</p>	
<p>⑥ボランティア活動をする人のために</p> <p>ボランティアの自主性や自発性を尊重するとともに、国際化、情報化等社会の変化への対応や、児童・青少年、高齢者、障害者等、多様な利用者に対する図書館サービスを展開していくため、ボランティアとして参加しやすい環境づくりに努めます。</p> <p>また、ボランティア活動への参加を促進するため、活動の場などに関する情報の提供や、養成・研修の実施に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会ボランティアについては、スキルアップ講座を開催し、学校ボランティアへの参加も呼びかけるなどして13名の参加があった。(学校ボランティアの参加者は2名) ・社会教育推進員、図書館協議会委員との合同で、先進地への視察研修を実施した。(視察先：大和市立図書館 参加者11名) 	<p>⑱図書館ボランティアの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会ボランティア (名) 	<p>50</p>	<p>22</p>	<p>C</p>
		<p>⑱図書館ボランティアの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朗読ボランティア (名) 	<p>20</p>	<p>4</p>	<p>C</p>
		<p>⑱図書館ボランティアの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートボランティア (名) 	<p>30</p>	<p>15</p>	<p>C</p>

内 部 評 価	<p>○全体評価 : B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童、高齢者、宅配サービスについては概ね目標値を達成している。 ・青少年サービスについては、県立袖ヶ浦高校の協力を得て、新入生オリエンテーション時の利用案内の配布、夏休みトショロ月間のおはなし会への生徒の参加、子ども映画会開催時の生徒作品クレイアニメの上映、Y・Aコーナーへのおすすめ図書の展示など、様々な連携を行うことができた。 ・映画会、資料展示、文芸講座など事業相互のテーマを関連付けて実施し、利用目的に応じた読書普及の充実を図ったほか、参加者相互のコミュニケーションを図るため、映画会終了後にシネマトーク、文芸講座及び子どもの本の講座の終了後に懇話会を開催した。 ・利用者アンケートを実施し、利用者からの意見や要望について図書館の考え方を館内掲示や図書館だよりを通して回答した。要望が多かった、利用者用検索端末やホームページからの資料検索についてはシステム更新時に改善した。また、本の場所がわかりにくいという意見から、中央図書館開架に館内見取り図を掲示した。 ・根形、平岡公民館図書室において、今後どのように貸出しを伸ばしていくか、図書室担当者の臨時職員も交えた職員会議の席上で話し合いを行った。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書普及事業実施後の懇話会等については、さらにPRを行うなど参加しやすい環境を整えていく必要がある。 ・平川図書館や根形、平岡公民館図書室においても、トショロ月間等で催しを開催するなど、図書館・図書室のPRを行いながら、利用を伸ばすための対策を資料、事業面双方で行っていく必要がある。 ・おはなし会ボランティアについては、個人の事情等により活動できなくなったボランティアが増えたため、出張おはなし会の依頼の増加に対応するためにも、新規のボランティアの養成が必要である。 ・朗読ボランティアについては、対面朗読サービスへの要望がないため、新規ボランティアの養成等は行わないが、朗読サービスのPRを行なっていくとともに、要望のあった場合には応えられる体制を整えていく必要がある。 	外 部 評 価
------------------	---	------------------

<p>・ブックスタートボランティアについては、すきすき絵本タイムの実施に関しては十分な体制であるが、今後のブックスタート事業のあり方について検討し、必要な場合には養成しなければならない。</p> <p>○今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none">・おはなしのボランティアの新規募集を行う。(ボランティア養成講座の実施)・夏のトショロ月間の事業として、平川図書館でも「紙花教室」を開催する。また、根形・平岡公民館図書室にも「宿題おたすけコーナー」を設置し、児童の利用の促進を図る。	
--	--